

1～4号機は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取組みをお知らせします。

2019年8月13日 発行

## ■ 本号の内容

- 「福島第二の廃炉」を決定いたしました
- 発電所の業務をご紹介します
- 発電所構内の空間線量
- 燃料の保管と冷却状況
- ならばスカイアリーナで健康増進！
- 発電所データBOX



# 「福島第二の廃炉」を決定いたしました

7月31日、当社は福島第二原子力発電所の廃炉を決定し、同日、福島県、楡葉町および富岡町へご報告いたしました。その後、周辺の11市町村へもご報告しております。

ご報告した概要は以下のとおりです。

## 1. 福島第一の廃炉作業も含めた要員確保

- ・廃炉を進めるにあたり、福島第一の廃炉と並行することを踏まえ、要員の配分等に十分配慮していく必要があるため、全4基の廃炉を終えるには40年を超える期間が必要な見通しです。
- ・できるだけ工程の短縮に努め、安全・安心を第一に廃炉作業を進めてまいります。

## 2. 安全な廃炉

- ・使用済燃料（約1万本）は、廃炉終了までに全量を県外に搬出する方針ですが、できるだけ早期の搬出に努めてまいります。
- ・廃炉を円滑に進めるため、使用済燃料を貯蔵する施設を構内に設置し、使用済燃料プールからの燃料取出しを計画的に進めていく予定です。貯蔵規模等の詳細については、今後検討を行ってまいります。

## 3. 地域の産業振興に向けた貢献

- ・廃炉を進めるにあたっては、資機材の調達を含め、地元企業の皆さまに参画いただけるよう、多くの機会を設けるとともに、解体物の保管容器の調達や有用物の有効利用促進などを通じて、地域の振興に寄与し得るよう取り組んでまいります。
- ・これらについては、福島第一の廃炉と合わせて検討・具体化し、地域の皆さまには計画段階から丁寧にご説明してまいります。



## 福島第二原子力発電所長より

楡葉町、富岡町をはじめ福島県の皆さまには、当発電所の建設時代より当社事業に対するご理解、ご協力を賜りましたこと、改めまして御礼申し上げます。

廃炉工程の詳細につきましては、今後作成する廃止措置計画の中で具体化し、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、安全・安心を最優先に廃炉作業をしっかりと進めてまいります。

今後も地域の皆さまにご心配をおかけすることのないよう、使用済燃料の安定した冷却、安全な管理等、発電所の運営に全力を尽くすとともに、引き続き、福島復興への責任を発電所一体となって果たしてまいります。



たけお  
所長 石井 武生

# 発電所の業務をご紹介します

今回は  
保全部 保全総括グループです

当所では、大規模な自然災害発生などの緊急時に所員自ら現場の復旧作業を行うことができるよう、訓練を重ねています。

保全総括グループでは、所員自ら対応できる能力を向上させるため、緊急時だけでなく、これまで請負工事で実施していた日常の機器の点検・手入れを所員が実施しています。



予備品のポンプを使った訓練（分解・組立）



クレーン操作によるポンプの据付

## 作業の質と現場の安全性を高める

作業にあたっては、機器メーカーによる研修や点検の実技訓練を受け、機器の構造や手順等をしっかりと理解した上で、取り掛かるようにしています。

作業中もメンバーと声を掛け合い、現場の安全管理に努めています。

また、自分たちの手で点検・手入れを行うことにより、各機器の詳細な作業手順を把握できたことで、現場監理能力も向上したと感じています。

作業の質と現場の安全性を高めるために、今後も幅広い知識と高い技術力の習得に努めていきたいと思ひます。



保全部 保全総括グループ  
大森 翔平  
(富岡町出身)

## 発電所構内の空間線量

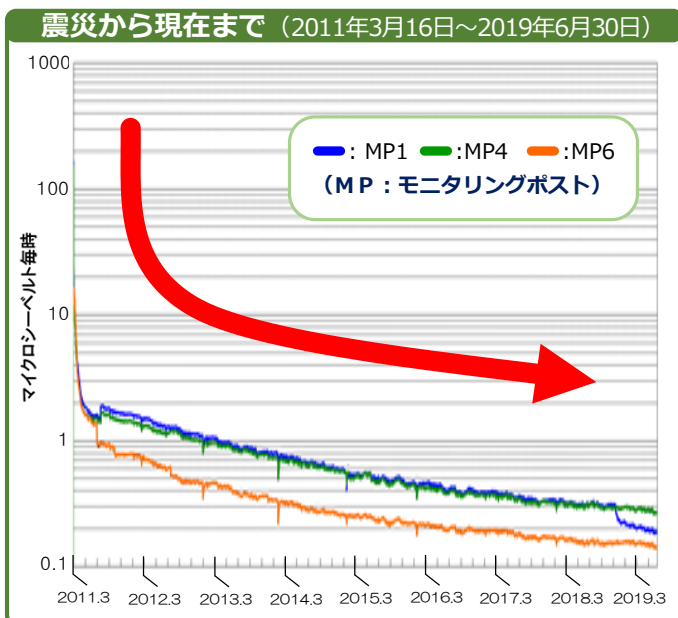
(単位はマイクロシーベルト毎時)

### 発電所構内のモニタリングポスト計測値 (MP1~7)

2019年7月29日 時点

0.09 [MP7] ~ 0.28 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向



参考データ (単位はマイクロシーベルト毎時)

#### 発電所周辺町村の空間線量

富岡町 (帰還困難区域含む)	0.07 ~ 1.84	楢葉町	0.04 ~ 0.23
広野町	0.05 ~ 0.16	川内村	0.05 ~ 0.29

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報より (2019年7月29日 時点)

#### 世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス (アメリカ)	0.10	ソウル (韓国)	0.12
上海 (中国)	0.59	ロッテルダム (オランダ)	0.33

出典: 福島県放射能測定マップより

## 燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて、1~4号機の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体

1号機

2,482体

2号機

2,544体

3号機

2,516体

4号機

# ならはスカイアリーナで健康増進!



4月13日、楡葉町にオープンした屋内体育施設「ならはスカイアリーナ」。

同施設には観覧席を2階に設けたアリーナや温水プール、最新式のトレーニングマシンを揃えたフィットネスルームの他、キッズルーム等も設置されています。

フィットネスルームでは、スタッフの方がトレーニングマシンの使い方などをアドバイスしてくれます。まずは見学・ビジター利用から体験してみませんか?



アリーナ



幼児プール (左) ・メインプール (右)



フィットネスルーム

## 施設情報

営業時間 / 9:00~21:00 (最終受付20:00)

休館日 / 毎週水曜 (※水曜日が祝日の場合、木曜日が休館となります)

お問い合わせ / 0240-23-7966

〒979-0605 楡葉町大字大谷字上ノ原16番地

見学・体験  
大歓迎です!!



スタッフの松本さん

## 発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,382人\*です。(2019年6月1日現在)  
\*1日あたりの入構者数は約1,000~1,200人

	東京電力HD	協力企業	合計
県内	385人	1,623人	2,008人 (84%)
県外	61人	313人	374人 (16%)
合計	446人	1,936人	2,382人 (100%)

## 編集後記

表紙でご紹介している川内村を探訪して来ました。

モリアオガエルの生息地である「平伏沼」では自然に癒やされ、「いわなの郷」にて子供の頃を思い出しながら釣りを楽しみ、締めくくりとして「かわうちの湯」に立ち寄ってサッパリ、束の間の休日を満喫しました。

暑い日が続きます、避暑地である川内村での休日ライフをオススメします。

【山】



福島復興への責任を果たすために、福島第二原子力発電所は燃料の安定冷却を継続してまいります。



福島第二原子力発電所の  
ホームページもご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/f2-np/index-j.html>

編集発行責任者:

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー  
〒979-0695 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12  
Tel 0240-25-1353 (受付時間 (平日) 午前9時 ~ 午後5時)  
fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)